

平成31年 アユの遡上状況について（解禁前情報）

6月1日に多くの県内河川でアユ釣りが解禁となります。茨城県水産試験場内水面支場では、県内河川のうち久慈川堅磐堰（河口から約8km）と那珂川千代橋（河口から約30km）を調査定点とし、久慈川漁業協同組合及び那珂川漁業協同組合とともに、2月からアユの遡上調査を実施しました。この結果を以下のとおりまとめましたので、解禁前情報としてお知らせします。

1 アユの遡上状況

(1) 遡上初確認日について

調査定点での遡上初確認日は、久慈川で3月5日、那珂川で3月19日でした（表）。

表 茨城県水産試験場内水面支場の調査による遡上初確認日とサイズ

年	久慈川（堅磐堰）		那珂川（千代橋）	
	月日	平均全長 (mm)	月日	平均全長 (mm)
平成31年	3月5日	71.1	3月19日	86.1
平成30年	3月14日	85.0	3月20日	83.5
平成29年	3月21日	74.9	3月13日	84.7
平成28年	2月23日	86.2	3月23日	81.1
平成27年	2月25日	70.2	3月31日	77.4
平成26年	3月25日	89.4	4月2日	87.0
平成25年	3月15日	84.8	3月25日	82.7
平成24年	3月9日	80.0	4月17日	74.2
平成23年*	3月30日	78.7	4月7日	78.2
平成22年	3月9日	104.1	4月8日	117.9
平成21年	4月6日	111.8	4月6日	91.0
平成20年	2月27日	83.7	3月19日	88.8
平成19年	3月6日	94.7	3月27日	85.8
平成18年	3月7日	95.1	3月29日	90.4
平成17年	3月2日	93.9	4月6日	98.0

※平成23年は東日本大震災の影響により連続調査ができなかったため“参考値”。



久慈川で採捕された遡上アユ(3月5日)



那珂川で採捕された遡上アユ(3月19日)

図1 調査定点で採捕された遡上アユ

(2) 遡上アユの採捕尾数の推移 (投網 10 投あたりに換算した採捕尾数の推移)

1) 久慈川: 各週毎の採捕尾数は、3月に平均値(平成17~30年の平均)より多く推移しました。4月は第4週まで平均値並みに推移しましたが、4月第5週~5月第2週にかけて平均値を大きく上回る採捕尾数となり、遡上のピークを確認しました(図2)。

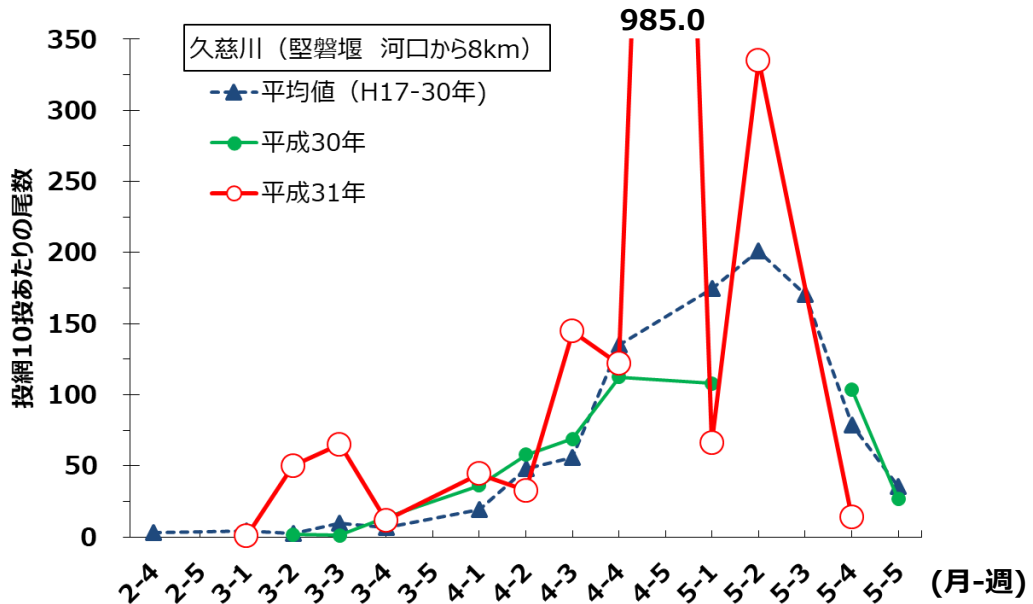


図2 久慈川堅磐堰でのアユ遡上状況

2) 那珂川: 各週毎の採捕尾数は、4月第1週まで概ね平均値並みに推移しました。その後、平均値を下回る推移をしましたが、5月第2週に平均値並みとなり、遡上のピークを確認しました(図3)。

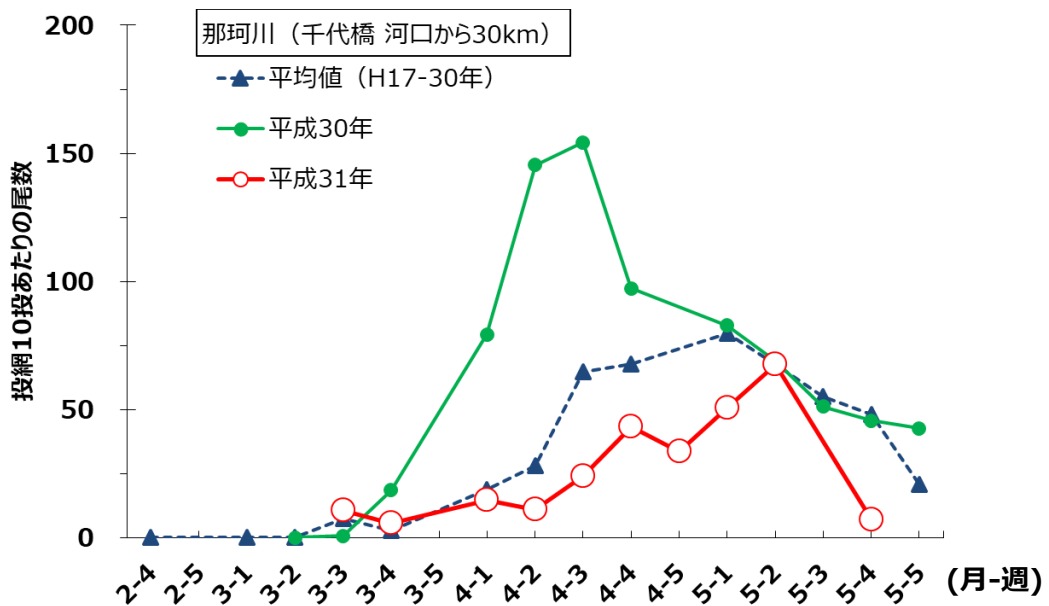


図3 那珂川千代橋でのアユ遡上状況

2. 漁協の聞き取り結果

(1) 久慈川： 本年のアユ遡上調査では、平均値を上回る多くのアユが採捕されており、遡上初確認日から順調に遡上が確認されています。河川上流においても群れアユや大きなハミ跡が多数みられています。

ここ数年は秋季の自主禁漁や産卵場造成といった資源保護・増殖手法の改善に積極的に取り組んでおり、他県からも優良事例としても取り上げられています。本年もシーズン中に多くの釣り客が訪れ、好釣果となることを期待したいと思います。

(2) 那珂川： 本年は、例年よりも早めのアユ遡上を確認しました。それ以降も途切れることなく遡上が見られました。調査では平均値をやや下回る採捕尾数でしたが、サイズは大きめに推移し、5月2週目には全長13cmを超えているものもありました。今年の釣果についても期待しています。

シーズン中の釣れ具合は天候にも左右されますが、5年前（平成26年）から取り組んでいる産卵場造成の効果が出て好釣果となればと思います。

【参考】河川水温の推移

久慈川堅磐堰・那珂川千代橋の河川水温は以下のとおり（図4）。

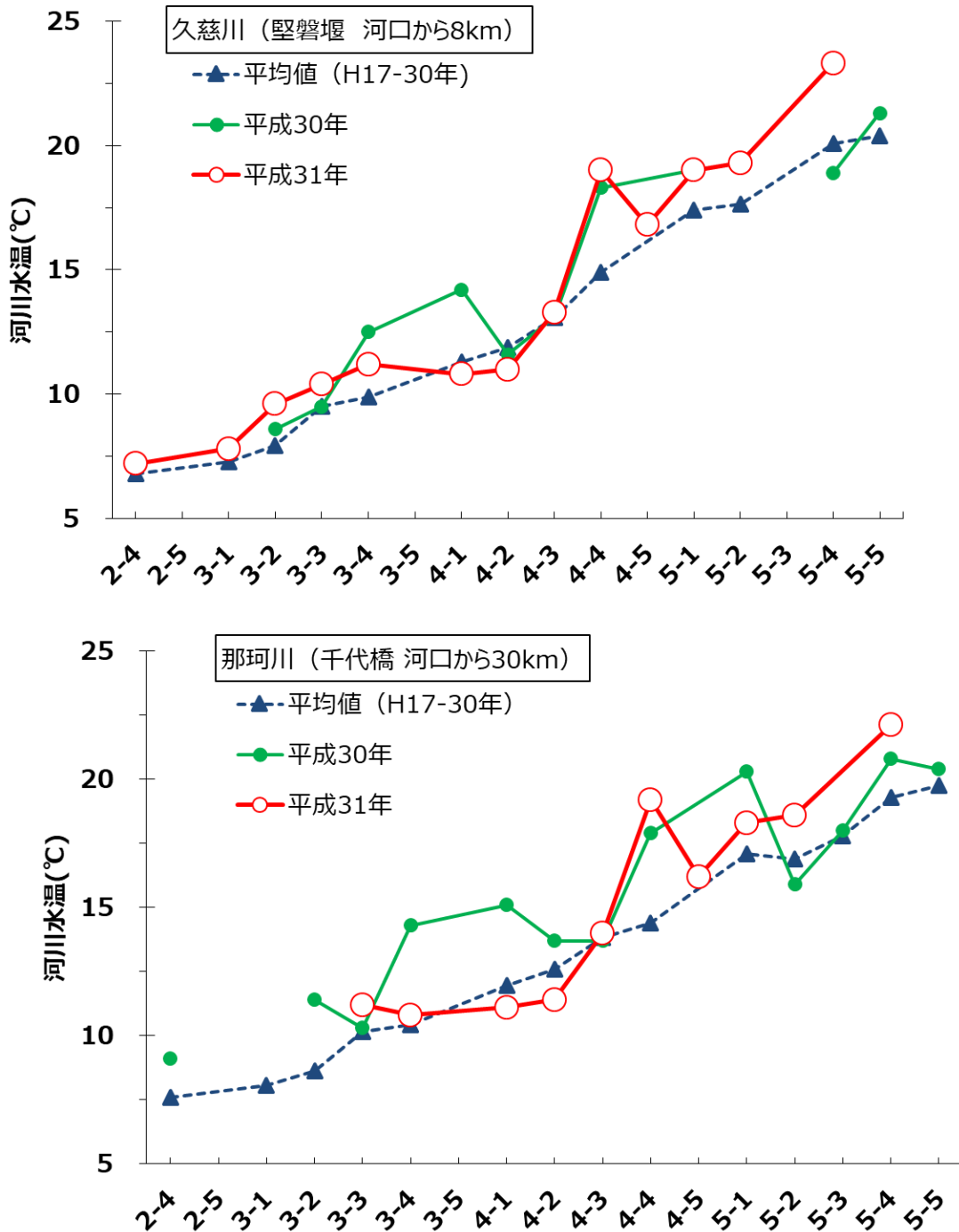


図4 調査定点における河川水温の推移
 (上図：久慈川堅磐堰，下図：那珂川千代橋)